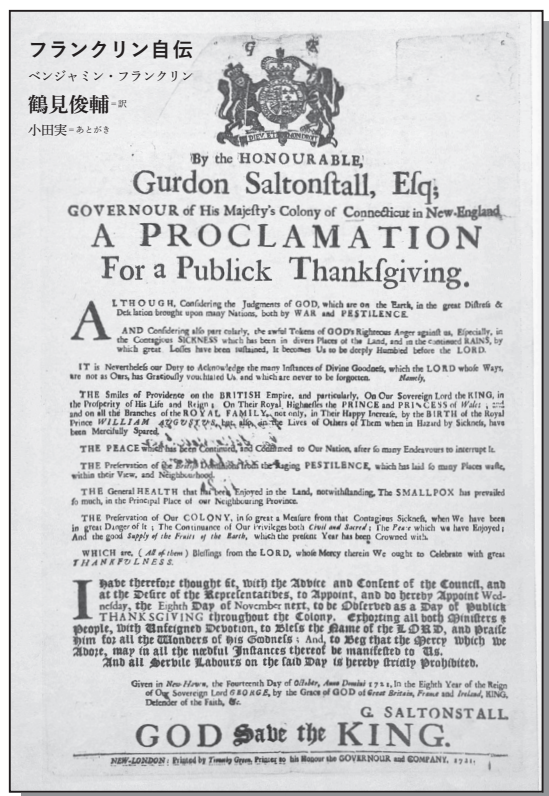


返品フリー

哲学者・鶴見俊輔が古典を訳すと、

コリヤ面白い、……

植字工として世に出たフランクリンは、持ち前の植字・印刷術と文筆の力量をもとに印刷業から新聞、出版へと事業を広げ、さらに社会改良へと乗り出していく。人任せを嫌い、実務をいとわぬ「善きアメリカ人」の母型を伝える18世紀の古典を、弱冠15歳で渡米し、戦前の米国を知る数少ない哲学者・鶴見俊輔の翻訳でおくる。



アメリカの町の印刷屋のおじさん

——十八世紀のアメリカの町の八百屋のおばさん、肉屋のおじさんがくつろいで話す時に、こういうことを教えてくれたらと思うような人生の知恵をフランクリン自伝は、私たちにあたえる (本書解説より)

訳者略歴

鶴見 俊輔 (つるみ・しゅんすけ) 哲学者。1922年、東京に生れる。42年、ハーヴァード大学を卒業。交換船で帰国。戦中は海軍軍属としてジャカルタで勤務。戦後、46年に雑誌『思想の科学』を創刊。59年～62年『共同研究・転向』全三巻を発表。60年、強行採決、安保改定に反対し、「声なき声の会」に参加。65年、小田実らと「ベ平連」を結成し、ベトナム戦争に反対。米軍脱走兵支援を開始。著書『戦時期日本の精神史』、『期待と回想』ほか。

ご注文は、電話 **050-3633-1367** Fax **03-6369-3339** メール (下記担当者)

<p>貴店印 ※返品了解品 (土曜社・豊田)</p>	<p>指定数</p>	<p>フランクリン=著 鶴見俊輔=訳 小田実=あとがき 土曜社=発行</p> <h2 style="text-align: center;">フランクリン自伝</h2> <p>四六判ペーパーバック 初版2000部 ISBN978-4-907511-13-5 本体1850円 2015年7月下旬新刊</p>
	<p>指定数</p>	<p>『私はどうして販売外交に成功したか』 著者 フランク・ベトガー=著 池田恒雄=訳 土曜社=発行</p> <h2 style="text-align: center;">熱意は通ず</h2> <p>フランクリンの富と福の原理 新書変形ソフトカバー 初版3000部 ISBN978-4-907511-09-8 本体1500円 2014年11月既刊</p>